

Information



①よく分かるハンセン病講座

～菊池恵楓園ボランティアガイド養成講座～

と き 4月9日(土)・16日(土) 午前9時～午後5時

ところ 菊池恵楓園内 恵楓会館

内 容 ハンセン病の歴史、医学、熊本で起きた事件の学習、園内・社会交流館見学など

参加費 無料

申込方法 合志庁舎、西合志庁舎、各支所、ヴィーブル、御代志市民センター、市ホームページにある申込書に必要事項を記入し、FAXで申し込んでください。

申込先

- ・菊池恵楓園入所者自治会 FAX 288-0337
- ・菜の花法律事務所 FAX 322-7732

申込期限 4月4日(月)

問い合わせ先

菊池恵楓園入所者自治会 ☎ 248-5342



②社会交流会館と企画展

～入所者たちの足跡～

社会交流会館では菊池恵楓園の歴史や人権学習に関する資料を多数展示しています。熊本大学の学芸員養成課程で訪れた学生による企画展も8月末まで開催中。

と き 午前10時～午後4時

ところ 菊池恵楓園内 社会交流会館

休館日 毎週水・日曜日、祝日、年末年始

入館料 無料

問い合わせ先

菊池恵楓園 ☎ 248-1131

③過去ハンセン病にかかった人へ

国から支払われる補償金の申込期限が迫っています。質問内容や請求者のプライバシーは守ります。まずはお問い合わせください。

対 象 療養所に入所したことのない人や既に亡くなっている人でも、過去にハンセン病にかかったことのある人は対象です。

※既に補償金を受け取った人は対象外です。

申込方法 厚生労働省に「ハンセン病の補償金について」と電話してください。

申込期限 3月31日(休)

申し込み・問い合わせ先

厚生労働省 難病対策課 ☎ 03-5253-1111



かえでの森こども園
本田とも子主任 岡部香月 副園長

「あ、おいしいちゃん！」
志村さんと太田さんを見つけた「かえでの森こども園」の園児たちが、一目散に二人のもとへ駆け寄ってきました。「よしよし、みんな元気にしとったか」。二人は満面の笑みで子どもたちを受け止めます。膝の上に乗ったり背中中に手を回してじゃれ合ったりと、園児たちもうれしそうです。

こども園は4年前、全国の療養所で初めてできた保育施設。現在59人の園児が通っています。園内では子どもたちが入所者に「こんにちは」「さようなら」と元気よくあいさつする光景が見られます。

運動会や七夕などの行事には入所者も参加し、園児とふれあいながら、園児の家族との交流も楽しんでいます。園児の保護者は「子どもたちは入所者の皆さんとふれあうことで、いろいろな人と積極的にコミュニケーションを取るようになりました」とほほ笑みます。

「こども園ができた当初、入所者の皆さんは子どもとの接し方が分からず、曲がった手を隠したり近くに行けなかったりしてふれあうことをためらっていました」と、こども園の本田とも子主任は打ち明けます。

地域と共に

人々が心を通わす 優しい未来へ

▼かえでの森こども園の園児を抱く志村さんと太田さん。自分の孫のように愛情を注いでいる。



誰もが人として 共に生きる 地域となるように――

菊池地域
合同特集
Council Kikuchi area public relations

心の壁を越えるとき ～ハンセン病問題を考える～



市内の図書館にはハンセン病の歴史、裁判全史、写真集、入所者の手記、詩文集、絵本、DVD など関連冊子や資料があります。ハンセン病の歴史を学ぶことで、身近にあるかもしれない差別やいじめなど、人権の大切さについて考えてみませんか。